

# 南海トラフ巨大地震に備えた亜炭鉱跡対策事業

## 令和3年度概算要求額 72.0億円（新規）

### 事業の内容

#### 事業目的・概要

- 旧亜炭採掘区域では、大規模地震によって亜炭採掘跡の陥没等の被害が生じる恐れがあるが、地震による陥没のリスクに加え、大雨や洪水等、地下水の影響で、陥没リスクが増加する可能性がある。
- 本事業では、大規模地震による陥没リスクに加え、令和2年7月豪雨等、大雨による副次的な災害を未然に防ぐため、効率的な埋め戻しのための空洞把握技術の実証研究や陥没を防止するための埋め戻し工事等を行い、災害対応の強化を図る。

#### 成果目標

##### <地盤の脆弱性調査>

- ボーリング調査等を通じて廃坑の状況等地盤の脆弱性を調査し、対策の優先順を明確にします。

##### <陥没防止工事>

- 特に重点的に対策が必要な地域を抽出し、当該地点において、より効果的・効率的な工法・調査手法を検証しつつ、陥没を防止するための工事を行います。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



### 事業イメージ



大規模陥没事故  
(岐阜県御嵩町)



工事のイメージ



空洞カメラによる地下空洞の画像